



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 川澄化学工業

上場取引所 東

コード番号 7703 URL <http://www.kawasumi.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川野 幸博

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡本 稔

TEL 03-5769-2600

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	20,502	△0.2	348	△29.8	322	△57.0	△183	—
25年3月期第3四半期	20,544	△11.0	495	△69.7	748	△48.4	△110	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 269百万円 (△11.1%) 25年3月期第3四半期 303百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△8.00	—
25年3月期第3四半期	△4.85	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	41,436	34,926	83.5	1,513.75
25年3月期	43,092	35,002	80.6	1,518.38

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 34,615百万円 25年3月期 34,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,800	3.5	700	67.1	700	△15.5	500	△38.9	21.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	22,948,003 株	25年3月期	22,948,003 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	80,552 株	25年3月期	80,264 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	22,867,567 株	25年3月期3Q	22,867,814 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、業績の回復と成長に向けて、ローコストオペレーションと成長分野への経営資源の傾斜配分強化の2点を基本方針として取り組んでおります。

洪水被災を受けた海外向け血液バッグについては、タイ新工場が2013年11月に操業を開始いたしました。需要の拡大が想定されるグローバル市場でのシェア回復・拡大に向けた体制が整いつつあります。

一方で、タイパーツ高やタイ国の最低賃金アップによる原価の上昇による収益性の悪化に対し、これまでとは次元の違うローコストオペレーションを実現する必要があり、当社グループ一丸となってコスト削減に取り組んでまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績については以下のとおりです。

<売上高>

売上高は、円安の影響や新製品販売開始等により増加した一方、OEM品の在庫調整の影響による販売減などにより、前年同期に比べ41百万円減の205億2百万円（前年同期比0.2%減）となりました。国内・海外別の売上高につきましては、国内売上高は、前年同期に比べ3億95百万円減の158億98百万円（同2.4%減）、海外売上高は、前年同期に比べ3億53百万円増の46億4百万円（同8.3%増）となりました。

<売上総利益・営業利益>

売上総利益は、利益率の高い製品の構成比が高まったことや原価低減の効果などにより、前年同期に比べ1億83百万円増の66億72百万円（同2.8%増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、タイ国生産子会社の新工場稼働に向けた準備費用などにより、前年同期に比べ3億31百万円増の63億24百万円（同5.5%増）となりました。

これにより、営業利益は、前年同期に比べ1億47百万円減の3億48百万円（同29.8%減）となりました。

<経常利益>

経常利益は、稼働前新規設備に係る減価償却費を営業外費用として計上したこと等により、前年同期に比べ4億26百万円減の3億22百万円（同57.0%減）となりました。

<四半期純利益>

四半期純利益は、法人税の増加等により、当期は1億83百万円の損失となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①血液及び血管内関連

国内向け血液バッグの販売増加、当期に販売開始されたステントグラフトの売上高が増加したことにより、売上高は、前年同期に比べ4億10百万円増の94億66百万円（同4.5%増）、セグメント利益は、前年同期に比べ1億35百万円減の7億87百万円（同14.7%減）となりました。

②体外循環関連

血液浄化製品の販売増加や透析用血液回路の販売回復などにより売上高が増加した一方、OEM品の販売が在庫調整の影響を受けたことにより、売上高は、前年同期に比べ4億52百万円減の110億36百万円（同3.9%減）、セグメント利益は、前年同期に比べ12百万円減の4億39百万円の損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ16億56百万円減の414億36百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び預金、受取手形及び売掛金、棚卸資産の減少により、25億51百万円減の215億74百万円となりました。

固定資産は、主として有形固定資産が増加したことにより、8億94百万円増の198億61百万円となりました。

流動負債は、主として買掛金、賞与引当金の減少により、15億15百万円減の41億45百万円となりました。

固定負債は、主として退職給付引当金の減少により、65百万円減の23億63百万円となりました。

純資産は、主として利益剰余金の減少により、75百万円減の349億26百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は83.5%となり、前連結会計年度末と比べ、2.9ポイント増となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同期に比べ12億35百万円増の79億55百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの内容は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ18億円増の23億60百万円となりました。主な内容は、減価償却費の19億87百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ2億31百万円増の△32億23百万円となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出の△29億37百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ4百万円増の△3億58百万円となりました。主な内容は、配当金の支払の△3億40百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、現状では予想値を修正する状況にはありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,149	7,970
受取手形及び売掛金	7,799	7,463
商品及び製品	4,089	3,290
仕掛品	717	764
原材料及び貯蔵品	1,602	1,498
その他	770	588
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	24,125	21,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,849	8,102
機械装置及び運搬具（純額）	4,233	5,382
その他（純額）	4,559	2,624
有形固定資産合計	15,642	16,110
無形固定資産		
のれん	108	54
特許等実施権	33	—
その他	270	192
無形固定資産合計	411	246
投資その他の資産		
投資有価証券	2,146	2,911
その他	810	637
貸倒引当金	△43	△44
投資その他の資産合計	2,913	3,505
固定資産合計	18,967	19,861
資産合計	43,092	41,436
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,374	1,990
未払法人税等	324	150
引当金	317	58
その他	2,644	1,945
流動負債合計	5,661	4,145
固定負債		
退職給付引当金	1,881	1,852
負ののれん	5	—
その他	543	511
固定負債合計	2,429	2,363
負債合計	8,090	6,509

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,642	6,642
資本剰余金	6,462	6,462
利益剰余金	22,445	21,919
自己株式	△56	△56
株主資本合計	35,494	34,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△71	241
為替換算調整勘定	△700	△594
その他の包括利益累計額合計	△772	△352
少数株主持分	280	310
純資産合計	35,002	34,926
負債純資産合計	43,092	41,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,544	20,502
売上原価	14,055	13,830
売上総利益	6,488	6,672
販売費及び一般管理費	5,993	6,324
営業利益	495	348
営業外収益		
受取利息	17	6
受取配当金	18	16
負ののれん償却額	16	5
持分法による投資利益	4	—
補助金収入	126	—
受取補償金	—	76
為替差益	64	114
作業くず売却収入	39	36
その他	70	69
営業外収益合計	359	326
営業外費用		
支払利息	11	34
持分法による投資損失	—	24
減価償却費	17	273
その他	78	19
営業外費用合計	106	352
経常利益	748	322
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	8	—
受取保険金	—	95
特別利益合計	8	98
特別損失		
固定資産除売却損	18	34
災害による損失	569	—
その他	1	2
特別損失合計	589	36
税金等調整前四半期純利益	167	383
法人税、住民税及び事業税	194	393
法人税等調整額	76	164
法人税等合計	271	558
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△103	△174
少数株主利益	7	8
四半期純損失(△)	△110	△183

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△103	△174
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	313
為替換算調整勘定	413	130
その他の包括利益合計	406	444
四半期包括利益	303	269
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	288	236
少数株主に係る四半期包括利益	15	32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	167	383
減価償却費	1,797	1,987
有形固定資産除却損	18	34
有形固定資産売却損益(△は益)	△0	△2
投資有価証券売却損益(△は益)	△8	—
負ののれん償却額	△16	△5
引当金の増減額(△は減少)	△213	△292
受取利息及び受取配当金	△36	△23
支払利息	11	34
災害による損失	400	—
持分法による投資損益(△は益)	△4	24
受取保険金	—	△95
売上債権の増減額(△は増加)	371	368
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,015	901
仕入債務の増減額(△は減少)	△746	△407
その他	124	△61
小計	848	2,845
利息及び配当金の受取額	38	26
利息の支払額	△11	△34
保険金の受取額	—	95
法人税等の支払額	△315	△572
営業活動によるキャッシュ・フロー	560	2,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,491	△2,937
無形固定資産の取得による支出	△28	△5
有形固定資産の売却による収入	0	8
投資有価証券の取得による支出	△7	△300
投資有価証券の売却による収入	64	—
その他	8	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,454	△3,223
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△342	△340
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△17	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△363	△358
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28	40
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,286	△1,180
現金及び現金同等物の期首残高	10,005	9,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,719	7,955

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	9,055	11,489	20,544	—	20,544
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,055	11,489	20,544	—	20,544
セグメント利益	923	△427	495	—	495

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,974	564	1,510	201	4,251

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

(1) 米 州……………米国、メキシコ 他

(2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他

(3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他

(4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	血液及び血管 内関連 (百万円)	体外循環 関連 (百万円)	合計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円) (注)
売上高					
外部顧客への売上高	9,466	11,036	20,502	—	20,502
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,466	11,036	20,502	—	20,502
セグメント利益又は損失 (△)	787	△439	348	—	348

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

売上高

米州 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア・ オセアニア (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)
1,850	816	1,730	206	4,604

(注) 1. 地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な内訳は次のとおりであります。

- (1) 米 州……………米国、メキシコ 他
- (2) 欧 州……………ドイツ、スペイン 他
- (3) アジア・オセアニア……………タイ、台湾 他
- (4) そ の 他……………トルコ、サウジアラビア 他

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の地域における売上高であります。